



2017年2月1日

**製造業向け業務アプリケーション開発システム
『Smart Innovator (スマートイノベーター)』を発売**
業務アプリケーションの開発にかかる時間を 1/4 に短縮

ダイキン工業株式会社は、製造業における開発予算管理や部品構成管理、顧客管理などの業務用のアプリケーションを企業が自社で容易に開発するためのシステム『Smart Innovator (スマートイノベーター)』を2017年4月1日に発売します。

近年、グローバル化や消費者ニーズの多様化による急速な市場変化に合わせて、より柔軟かつ迅速に業務アプリケーションを開発・運用したいというニーズが高まっています。勤務管理や経費処理といった一般事務においては、パッケージ化された業務アプリケーションを運用するケースが多いものの、製造業の製品開発や営業などは、企業ごとに手法の違いが大きく、多くの企業が自社に適した業務アプリケーションを一から開発するため、開発にかかる時間とコストが課題となっていました。

本商品は、プログラミングのスキルがなくても、設定項目に必要な情報を入力するだけで自社に適した業務アプリケーションを開発できます。一からの自社開発に比べて、プログラム設計やコーディング、テスト期間の工数が大幅に減り、開発期間の短縮、コストの削減につながります。また、製造業である当社ならではのノウハウを活かしたコンポーネント（アプリケーション構成要素）を豊富に備えており、製造業特有の情報管理に対応した複雑な業務アプリケーションの開発も可能です。さらに、「AI（人工知能）機能」の搭載により、アプリケーションに蓄積した大量のデータを分析・活用することで業務の効率化に寄与します。

【開発の背景】

当社は、空調メーカーならではのノウハウを活用し、製造業向けに IT ソリューションの提供に取り組んでいます。製造業向けの IT システムとして、研究開発の進捗および成果物を管理するシステム『SpaceFinder (スペースファインダー)』を1999年から販売しています。様々な製造業の現場に関わる中で、研究開発の進捗や成果物の管理は『SpaceFinder』を使って部門横断で体系的に業務を進められるものの、予算や部品表の作成など、情報の集計や継続的な更新を伴う業務は、時間と費用をかけて自社でアプリケーションを構築するケースが多いことが分かりました。こうした、製造業特有の多様な情報を集計・更新する業務のためのアプリケーションを短期間かつ低コストで開発することへのニーズの高さに着目し、本商品の開発に至りました。空調メーカーならではのノウハウを活用した『SpaceFinder』と『Smart Innovator』の2つの商品により、製造業のあらゆる業務の IT 化に対応し、製造業特有の細かなニーズに応える IT ソリューションを提供します。

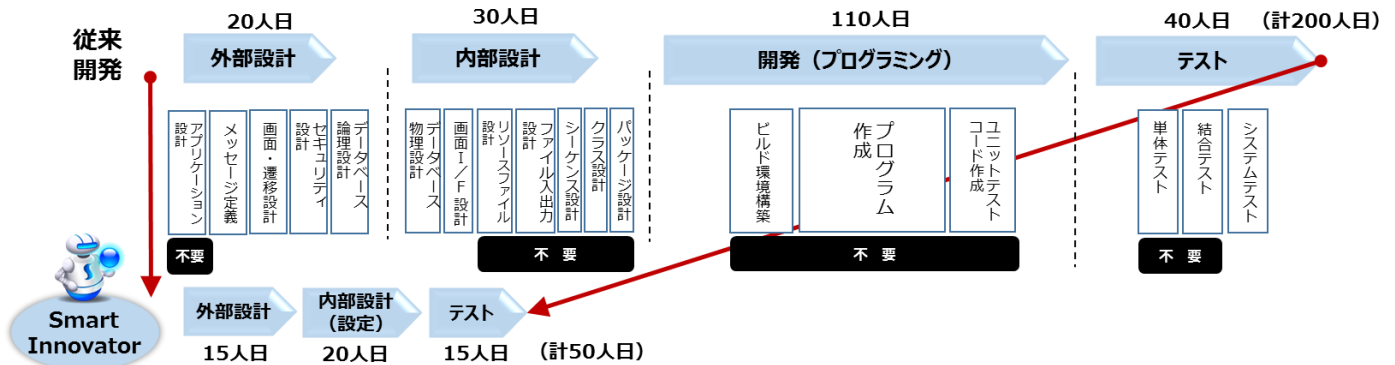
【価格・発売時期】

| 商品名 | 定価 | 発売時期 |
|-----------------|------------------|-----------|
| Smart Innovator | 300万円 / 25ライセンス～ | 2017年4月1日 |

【商品の特長】

1. ノンプログラミングの業務アプリケーション開発で、開発期間を約 1/4 に短縮

- ・アプリケーションのデザイン画面は直感的な操作が可能で、設定項目への入力により専用スキルがなくても高い操作性と表現力のあるアプリケーションを開発できる。
- ・プログラム設計やコーディング、テスト期間の工数が大幅に減り、自社で一から開発した場合に比べて開発期間を約 1/4 に短縮でき、導入コストも大幅に抑制。
- ・業務アプリケーションの運用中も、業務の変更やユーザーニーズの変化に迅速に対応するための機能改善・用途拡張ができる。



2. 複雑な業務に対応する多様なコンポーネントを備え、「AI 機能」で業務の効率化に寄与

- ・様々な情報が格納されている膨大なテーブルや集計結果を高速に一覧表示する「データグリッド」や、設計部品表 (E-BOM) を構築するための「ツリーグリッド」など、製造業の企業ごとに独自性のある業務に対応できるコンポーネント (アプリケーション構成要素) を装備。
- ・「AI (人工知能) 機能」の搭載により、収集したデータを分析して故障予測や修理に必要な部品の判断をしたり、営業にまつわる様々な情報から売り上げ予測をしたりするなど、業務の効率化に寄与する。

コンポーネントの種類

- ・ラベル・テキストフィールド
- ・日付・数値・表
- ・画像/ファイル添付
- ・データグリッド
- ・各種ボタン設定 (画面遷移、検索) 等...

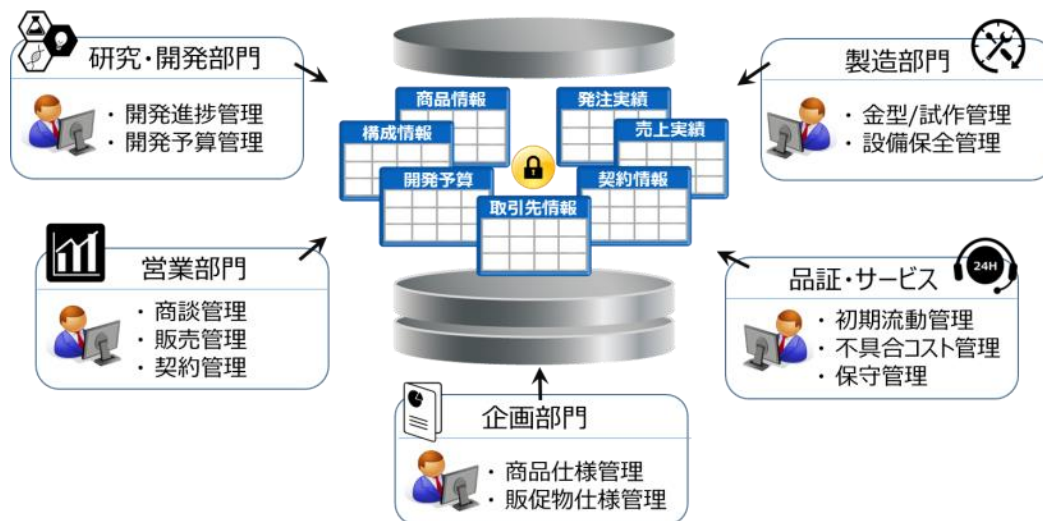
プレビュー画面

画面設計段階で、実際の画面を表示・実行することができます。

定義したテーブルカラムや各コンポーネントをドラッグ&ドロップするだけで画面レイアウトが作成できます。

3. グローバル・大人数環境で、業務アプリケーション間のデータ共有・活用を実現

- ・本商品で開発した様々な業務アプリケーションを同一プラットフォーム上に構築することで、アプリケーション間でデータ共有が可能。
- ・膨大な企業内の情報を集約し、製品開発現場から経営層に至るまで、最新の情報を活用しながら業務を進めることができる。



●報道機関からのお問い合わせ先

ダイキン工業株式会社 コーポレートコミュニケーション室

【本 社】〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目 4 番 12 号 (梅田センタービル)

TEL (06)6373-4348 (ダイヤルイン)

【東京支社】〒108-00 75 東京都港区港南二丁目 18 番 1 号 (JR品川イーストビル)

TEL (03)6716-0112 (ダイヤルイン)

●お客様からのお問い合わせ先

ダイキン工業株式会社 電子システム事業部 営業部

〒108-0075 東京都港区港南二丁目 18 番 1 号 JR品川イーストビル

TEL : 03-6716-0464

E-Mail : info-sf.comtec@daikin.co.jp